

お知らせ：「ワードバスケット名人戦」における“使用可能な単語”について (4月17日 追記あり)

2017年3月31日 ワードバスケット名人戦 運営チーム (4月17日 追記)

0. はじめに

「ワードバスケット名人戦」(以下「本大会」)において、『使用可能／不可の単語を事前に明示して欲しい』というご意見がありました。ワードバスケット名人戦運営チーム(以下「運営」)としても、参加者の皆様には事前に公開することが必要と考えておりましたので、検討の上、以下の通りお知らせします。

また、ゲーム開始時などの細部補足を追記します。(4月17日)

1. 概要

- ・大原則は“卓内で相談して解決する”です。
(ルールには『プレイヤー全員で「常識的に」判断してください』とあります)
- ・本大会での判定方法については「2.」をご覧ください。
- ・なお、いくつかの典型的なケースは「3.」で指針を示します。

2. 本大会での判定方法

・あるプレイヤーの言った単語に対して「その言葉は使用不可ではないか?」「そんな言葉は知らない」と思った場合は、まず一旦プレイを中断して、審議をアピールすることができます。

(1) 4人対戦のときは、卓の半数、即ち2人以上が使用可能と思えば、その言葉は認められます。

可能と思ったのが(その単語を言った)1人だけの場合は認められません。

(2) 2人対戦の場合(可否が問題になるのは、1対1で意見が分かれる場合だけになります)、運営スタッフ(会場にいる審判係)を呼んで裁定してもらってください。

この場合、運営スタッフの裁定には従ってください。

※当然ですが、自身が「知っている」か否かの申告は、正直に行いましょう。

審議が長引いた場合は、公平を期すため、ゲーム開始時と同様に、山札から一枚めくって再開します。

(4/17追記) 単語が使用不可と判定された場合、そのカードは手札に戻しますが、さらなるペナルティはありません。また、審議をアピールしたプレイヤーにも、審議結果に関わらずペナルティはありません。

3. 使用可能／不可の単語

- ・普通名詞は基本的に使用可能です。
- ・固有名詞については、概ね以下の指針を挙げます。
(ルールには『よく知られたものならば(中略)OK』および『よく知られている』かどうか判断のむずかしいものは、プレイヤー全員で話し合ってください』とあります。これは「2.」の方法で判定します)
- (1) 人名は、その人物を特定できれば可 (NG例「佐藤」 OK例「佐藤栄作」「モーツァルト」)。
- (2) (通常は一単語でなければ不可だが)作品名は一単語と見なす (OK例「戦争と平和」「車輪の下」)。
- (3) その他、地名・略語なども(「2.」で異議が出ない限り)全て使用可能です。

4. その他、補足事項（本項目全体、4/17 追記）

●ゲーム開始まで

- (1) 選手の誰か一人がカードを配ります。配る人は、以下のようにするのが良いでしょう。
 - ・その卓で最初のゲームでは、任意の誰かが率先して(どうしても決めにくい場合はジャンケンで決める)
 - ・次のゲーム以降では、直前のゲームで勝った人
 - (2) 配った人が合図をしながら(「ワードバスケット!」と言うのを勧めます)、最初一枚を中央の箱に表向きに入れます。この合図までは、プレイヤーは全員、配られた手札を見ないこととします。
- ※ 最初一枚が「ワイルドナンバーカード」の場合、次の一枚をめくるまでに、ほんの少し早く手札を見てしまうことがあります、気にしないことにします(次の一枚を素早くめくりましょう)。

●ペナルティについて … 以下はルールに書いてある通りですが、間違いやすいので念のため説明します。

次の例のようにルールに沿わない出し方をした場合、「ペナルティ」として、該当プレイヤーは出したカードを手札に戻した上で、山札から1枚を手札に加えます。

- ・言葉の始めや終わりの文字がカードと違う
- ・3文字(上がり時は4文字)以上でない
- ・「ワイルドナンバーカード」で文字数が違ったり「ん」で終わったり「リセット」したりする

「リーチの言い忘れ」

手札が残り1枚になって「リーチ」と言い忘れた場合、次に誰か(自分を含む)がカードをプレイする前に「リーチ」を言えば、ペナルティはありません。

誰か(自分を含む)がカードをプレイした後で、誰かに指摘された場合(または自分で気付いた場合)は、ペナルティとして1枚手札に加えます。

もし、言い忘れに気付かず自分が最後の1枚をプレイしてしまった場合、出した1枚を手札に戻し、さらにペナルティの1枚を加えます。

なお、ペナルティを受けたプレイヤーがいた場合でも、ゲームは続行しますので、間違えたカードが戻されたら他のプレイヤーは(ペナルティ1枚を引くのを待たずに)プレイして構いません。

ペナルティを受けたプレイヤーは、1枚を引いた後ならすぐにプレイに参加できます。

(補足ここまで)

以上